

## 飛び立った若穂の新成人は135人 式典と祝賀会で祝う



◆今年の新成人は平成6年(1994)年4月2日から翌年4月1日の間に生まれた人。1月11日の若穂公民館(北島光雄館長)と地域公民館連絡協議会(常田泰雄会長)による成人式には96人が出席し、綿内剛美自治協会長や岡田荘史市議、4人の中学校恩師らが門出を祝しました。◆平成6年は日本人初の女性宇宙飛行士向井千秋さん宇宙へ飛び立ち、大江健三郎さんがノーベル文学賞を受賞した年です。◆全国では126万人が成人を迎えました。飛び立った新成人に心から拍手を送ります。若穂に、皆さんの若い活力を注いでください!

### 【保科温泉線バス】市が27年度の減便案を提示 28年度以降についてはこれから

27年度は「廃止代替バス」として運行されますが、赤字削減のための減便案が1月の自治協理事会の場で提示されました。保科、川田地区の皆さんには別途”緊急情報”で案の内容をお伝えしましたが、「保科温泉線対策プロジェクト会議」での検討を踏まえながら若穂自治協としての対応を進めます。減便案の概要は

平日	《 保科温泉⇒長野駅 》	現行9便→→→8便に	(2便削減で1便新設)
	《 長野駅⇒保科温泉 》	現行11便→→→9便に	(4便削減で2便新設)
土日	《 保科温泉⇒長野駅 》	現行7便→→→5便に	(3便削減で1便新設)
	《 長野駅⇒保科温泉 》	現行7便→→→5便に	(4便削減で2便新設)

…というもの。赤字削減の一手段として利用の少ない便を見直すことは理解できますが、削減→より不便→さらに利用減→赤字増大→また削減の悪循環に陥ることが懸念されます。ここには若穂の明日がかかっています。

### 『綿内未来会議』で議論重ねる

自治協が取り組みを初めた「若穂まちづくり計画」の策定…。全体論議と並行して、綿内・川田・保科の地区毎にも検討の場が設けられます。綿内地区では昨年9月に「綿内未来会議」(稲田堅朗座長・委員13人・事務局は綿内区長会担当)が発足。すでに4回の会議が開かれ、委員それぞれが抱く未来(夢)を語りあったり、喫緊の旧綿内駅の跡地利用についての議論を進めています。また、「道路交通」「地域振興」「福祉教育文化」の3つの部会もつくられました。従来、若穂のまちづくりに欠けていたのは情報提供と全体的な視点。「若穂まちづくり計画」は数年をかけて煮詰める予定です。

### 低かった若穂の投票率

昨年12月14日に投開票された衆議院選挙。小選挙区の全国平均は52.66%と最低記録を更新したが、長野市全体ではさらに低い50.21%。前回より8.17下回っている。で、この若穂地区は?

投票所	有権者(人)	投票率(%)
綿内小学校体育館	4,728	49.94
川田小学校体育館	3,411	51.01
保科小学校体育館	1,910	43.66
山新田林業センター	276	48.55

長野市平均を上回ったのは川田小学校だけでした。

山新田林業センターは有権者に特養老人ホームが含まれています。山新田区だけになると約63%になるそうです。

# 若穂自治協の職員（事務局次長・地域福祉ワーカー）を募集します

若穂の地域活動に参加しませんか・・・ 2月25日締切りです

職 種	人 員	職 務 内 容	勤 務 条 件
事務局次長	1 人	1. 事務局統括補佐 2. 事務局事業の計画及び執行に関すること 3. 組織全体の予算・決算に関すること 4. 資産の管理に関すること	週4日以内・9時15分～17時15分の7時間勤務・時間給850円・通勤手当有・社会保険無・労働保険有
地域福祉ワーカー	1 人	1. 地域福祉活動計画の策定、諸事業の実施 2. 地域における福祉課題の把握 3. 課題解決のための諸事業の実施	月21日以内・9時30分～16時30分の6時間勤務・時間給800円・通勤手当有・社会保険無・労働保険有
◆ いずれの職種もパソコン(ワード、エクセル)のできる方とします			

【雇 用 期 間】 平成27年4月1日～平成28年3月31日（以降再雇用有）

【勤 務 場 所】 いずれも長野市若穂支所内にある自治協事務局です

【面 接】 面接をもって採否を決定（面接日は応募者に直接通知します）

【申 込 受 付】 **2月5日(木)～2月25日(水) 必着**

【申 込 方 法】 申込受付期間内に履歴書を自治協事務局まで、持参又は郵送してください

\* 詳細は、自治協事務局までお問い合わせください ↓

〒301-0101 長野市若穂綿内7827（長野市若穂支所内） 《担当》刈間・山寄

## 若穂のスポットニュース @@@@

**綿** 内古屋区の北原廉さん(長野高専2年)は昨年、高知県で開催された全国高等専門学校体育大会に出場。自治協は表彰規定に基づき、1月15日の理事会において綿内剛美会長から支援金を贈りその栄誉を讃えました。結果は陸上男子800mで優勝という見事な成績です。

**地** 域開発推進委員会(宮沢登委員長)は、今年度中に案内看板設置計画(案)を策定する予定で、現在そのベースとなる「案内マップ」作りを進めています。若穂の公共施設や神社仏閣、歴史遺産、名所旧跡などが掲載されます。ご期待ください。

「ながの百景」に若穂から4か所！！ このほど、市のまちづくり推進課が公募をもとに選定しましたが、若穂からは

- ◆ 清水寺の紅葉・ぼたん
- ◆ こしき岩から望む善光寺平
- ◆ 川田宿跡
- ◆ 蓮台寺のあじさい

が選ばれました。いずれも若穂が誇れる景観ですね。

(→ 写真は太郎山トレッキングの途上で登ったこしき岩)



【お知らせ】 2月の理事会は 2月19日(木)午後3時～・若穂支所 で開催する予定です。